

前回定例会(平成22年2月3日)以降の行政の動き

平成22年3月3日
新 潟 県

1 安全協定に基づく状況確認

○平成22年2月10日(月例状況確認) 県、柏崎市、刈羽村

<主な確認内容>

- ・ 5号機系統試験の実施状況(選択制御棒挿入機能試験)
- ・ 2号機炉心シュラウド予防保全対策工事の状況
- ・ 4号機電力ケーブル洞道墜落人災現場の状況

2 技術委員会の開催

[設備健全性、耐震安全性に関する小委員会]

○平成22年2月16日(第33回)

<議事概要>

【1号機設備の健全性評価について】

- ・ 東京電力から、機器単位及び系統単位の評価結果について、これまでの小委員会で確認が完了していない内容を中心に説明がありました。
- ・ 委員からは、点検で確認された不適合や点検・評価の考え方に関する質問や指摘があり、国の指示を受けて行った追加点検結果についても、次回以降に回答することとされました。

【1号機起動試験の計画(案)について】

- ・ 東京電力から、起動試験の計画(案)について説明があり、確認されました。

【1号機設備の耐震安全性評価について】

- ・ 東京電力から、解析の精度・信頼性に関する質問に対して回答がありました。
- ・ 委員からは、更に追加の検討を求める意見があり、次回以降速やかに回答することとされました。

【漏えい燃料の発生率について】

- ・ 7号機の漏えい燃料の発生率が高いのは、炉の型式(ABWR)によるものではないことが確認されました。

[地震、地質・地盤に関する小委員会]

○平成22年2月22日(第22回)

<議事概要>

【1号機及び5号機の耐震安全性評価について】

- ・ 東京電力から、津波に対する安全性と原子炉建屋基礎地盤の安定性に関する評価結果について説明がありました。
- ・ 委員からは、最終的な結果だけでなく、安全だと判断するに至った根拠の詳細なデータ等を示すよう要望があり、改めて説明を受けて確認することとされました。

【知見の拡充に向けた取組について】

- ・ 東京電力から、地震、地質等に関する知見の拡充に向けた取組の検討状況について説明がありました。
- ・ 委員からは、建屋の変動に関する検討について、地震後も観測データにばらつきが確認されている原因を解明すべきとの意見があったほか、その他の検討についても有益な結果が得られるよう一層の取組を求める意見がありました。

3 その他

(1) 管理区域内での喫煙防止対策の状況について

○平成22年2月19日：報道発表

柏崎刈羽原子力発電所において、法令で喫煙等が禁止されている放射線管理区域内で複数の吸い殻が発見されたことを受け、県では、喫煙等の防止対策を強化、徹底するよう求めてまいりました。

本日、原子力安全・保安院の火災防止対策の現地での状況調査に同行し、これまでの呼び掛けによる注意喚起に加え、昨年12月15日以降に対策を強化した、作業前に行う作業員どうしの相互確認について説明を受けるとともに、監視員による管理区域内に入る前の抜き打ち確認などの実施状況を確認しました。

県としては、作業員一人ひとりが主体的に関わる取組は緒に就いたばかりであり、引き続き対策を徹底するよう要請しました。